

目標 英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ、論理表現Ⅰ・Ⅱの学習内容を基に、「読む」「聞く」の技能を駆使して情報を入手し、「話す」「書く」ことで情報や自分の意見を発信する力を育成する。

位置 これまでの学習で学んだ事項を活かし、速く正確に情報を得るための読解と、文法事項や語彙力を振り
づけ 返りながら、リスニングに必要な力を身に着け、また発信力を養成する科目である。

■使用する教材

- ・ OVER ALL 英語総合問題集 4 および 5 (Z会)

■学習する単元とおおよその時期

- ・ OVER ALL 4 Lesson1-Lesson2 【4月】
- ・ Lesson3-Lesson5 【5月】
- ・ Lesson6-Lesson9 【6月】
- ・ Lesson10-Lesson12 【7月】
- ・ Lesson13-Lesson15 【8月】
- ・ OVER ALL 5 Lesson1-Lesson3 【9月】
- ・ Lesson4-Lesson7 【10月】
- ・ Lesson8-Lesson10 【11月】
- ・ Lesson11-Lesson13 【12月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

- ・ 一定時間内に概要や書き手の意図などの情報を把握する。
- ・ テキスト付属の音声を利用し、聞き取りに慣れる。
- ・ 教材に付随する語彙や文法などの知識に触れ、理解を深める。

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A ・ 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・ 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を十分に身につけている。	・ 日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報を捉え、概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりしている。	・ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
	B ・ 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解している。 ・ 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能の一部を身につけている。	・ 日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報を捉え、概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりしている。	・ 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
	C 上記が達成できていない。	上記が達成できていない。	上記が達成できていない。
評価の場面	小テスト、単元テスト、課題の提出内容	小テスト、単元テスト、課題の提出内容	授業への積極的参加、課題の提出状況

■ 単元試験

	内容	実施時期
第1回	OVER ALL 4 Lesson1-Lesson7	6月
第2回	OVER ALL 4 Lesson8-Lesson15	9月
第3回	OVER ALL 5 Lesson1-Lesson7	11月
第4回	OVER ALL 5 Lesson8-Lesson13	12月